



父母会だより

2020 年度第 2 号

まだまだ油断はできない状態ですが、練習が再開され嬉しい限りです。これからもこども達が安心して練習を続けられるように、「ONE TEAM」で頑張りましょう！それにはまずスクールでの感染対策をみんなで再確認してみたいと思い、改めて山田コーチにお話を伺いました。

【新型コロナ感染対策について】

保護者のみなさま、練習時の感染防止対策にご理解・ご協力いただきまして、ありがとうございます。一番注意していることは、特に練習開始前と練習終了後の手洗いや手指消毒の徹底、マスクの携行、体温管理など感染予防対策が正しく励行されているかについて、出席されるコーチや皆さんにチェックをお願いしています。新型コロナ感染症はまだ全貌が解明されていないため、有効な薬や治療方法がない状況です。100 年前に世界的に流行した「スペインかぜ」の感染予防策は、今と同様に手洗いや手指消毒の徹底、マスクの携行、体温管理だったことから、終息までにはまだ時間がかかると見られています。新しい生活様式への慣れや日々の感染者数の減少などから、危機感が低下し、自分自信の感染予防策が疎かになることは怖いことだと思っています。感染しても症状が軽い可能性もありますが、味覚障害やだるさ、倦怠感、心筋炎など長らく後遺症が残る可能性もある新型コロナ感染症について、正しく恐れて欲しいと思います。

各コーチから練習スケジュールの連絡の際に、麻生ラグビースクール「**新型コロナウイルス等感染症対応について**」（第 9 報）が保護者にも配信されています。コーチから保護者、コーチや保護者からスクール生へと伝えていきやすい内容となっています。新型コロナ感染者がまだ出ていないということは非常に素晴らしいことですが、感染者が発生した場合の対応（当該学年への周知方法や練習開催の有無、濃厚接触者の特定や感染者の完治後の練習への参加要件、症状回復後の家庭への対応）など、今後の改善策についても随時更新されていきますので、ぜひご一読ください。「新型コロナウィルスに正しく備える」ことが大切で、それをしっかり励行していただくことで、麻生 RS は新型コロナに打ち勝てるように保護者のみなさん、コーチ、そしてスクール生が一丸となって備えるようにいたしましょう。

日頃から協力的で雰囲気の良い麻生 RS ですが、手洗いや手指消毒、マスクの携行、体温管理を習慣化して、より安心して活動に参加できるように心がけていこうと思いました。お忙しい中、ありがとうございました。

（インタビュー：〇）

来年度の行事はどうなるのかな？ 河合統括副校長にお聞きしました

新型コロナウィルス感染症の影響により、次年度の予定は現段階で確定している行事はありませんが、例年の行事を基に今後の見通しを皆さんにお伝え出来る範囲で河合統括副校長にお話を伺いました。特に次年度は、法人化した一般社団法人麻生ラグビースクールの一年目となりますので、皆でスクールを盛り上げていきたいと思っています。

【県主催交流戦】

毎年春と秋に開催され、他ラグビースクールと試合を行います。現時点では未定です。

【トップリーグ主催カップ戦】

キャノンカップ・リコーカップ・清水建設シャークスカップが例年開催されるカップ戦ですが、主催

4月	始業式 スクール総会、父母会、懇親会 県内一斉体験会
5月	日大ラグビーフェスタ(多摩RS、西東京RSとの交流戦) 県主催ミルキーフェスタ(幼児～2年生)
6月	父母向け講演会 リサイクルバザー
7月	日体大ラグビー祭(グリーンクラブRS・大和RSとの交流戦) 菅平合宿 東海大丹沢祭(幼児～2年生)
8月	ハヶ岳研修 県主催指導者講習会（コーチ対象）
9月	多摩市民大会(多摩RS・R&B RCとの交流戦)
10月	日大ハリケーンズ応援
10・11月	県大会(3年生～6年生)
11・12月	6年生ヒーローズカップ予選
11月	大和キンダーカップ(幼児クラス対象) アゼリアカップ(川崎市RSとの対抗戦)
12月	県主催スクール運動会(全学年)
	父母向け講演会
1月	餅つき大会
2月	6年生ミニ合宿 6年生ファイナルカップ
2・3月	6年生関西遠征

者側の対応次第での開催になります。現時点では未定です。

【他スクール交流戦】

例年、近隣スクールや他県（東京、千葉、茨城）と交流戦を行なっています。現時点では未定です。

【リサイクルバザー】

合宿に備えスポーツ用品のバザーを行います。次年度よりホームページに随時掲載しメルカリ風に提供出来ないかと思案中です。バザーの売上金はスクールの運営費用となります。

【菅平合宿 3～6年生】

例年は菅平高原にて3泊4日の合宿が行われます。今年度は新型コロナウィルスの影響で実施を見合わせました。次年度は実施で考えていますが、これまで実施してきたやり方で行えるかどうか幹部で協議中です。新型コロナウィルスの感染状況次第（バス車内や宿泊部屋での密を避ける等）や東京オリンピックの日程も実施時期が重なるので、宿や往復のバスの手配等も未確定なことがあります。

実施の場合は、5年生ご父母が中心となり現地でお手伝いをしていただきます。ハードな練習に向き合う子供たちの応援や給水のお手伝い等もあるので、たくさんのご父母が足を運んでくれています。

【ハヶ岳研修 川崎市 RS・麻生 RS・市内在住の小学生対象】

川崎市ラグビーフットボール協会主催の2泊3日の合宿です。こちらはラグビー合宿ではありません。

1～6年生が同じ班になり大自然の中で集団生活を体験し、個々の豊かな人間性を引き出す事が狙いです。麻生 RS では1・2年生のスクール行事としてきましたが、今年は参加人数の調整が必要となるため、3月末に開かれる会議の内容次第では対象学年が変更となります。

【関西遠征 6年生】

2月または3月に6年生が関西に1泊2日の遠征へ行きます。関西のスクールとの交流試合や、大学生によるラグビークリニック、僅かな時間ですが大阪の街を歩いたりします。今年度は残念ですが中止となります。

★河合統括副校長より

スクールとしては、子供たちにラグビーを楽しく続けてもらうために、一人一人に目標を持ってもらいたいと思います。特に今年度はグラウンドでの練習ができなかったので、次年度はその機会を設けると共に、他スクールとの合同練習や交流試合を積極的に組んでいきたいと考えています。

また引き続き Zoom やホームページを活用し、グラウンド以外でもラグビーに継続して触れ合えるような環境を提供していこうと考えています。 次年度の行事については、確定次第にチーフコーチからご父母に配信致します。

インタビューを終えて、子供たちが安全に楽しくラグビーに関わる事が出来る背景には、コーチの皆さんの多岐にわたるご尽力のお陰であることを改めて痛感しました。父母も子供たちと一緒にこの環境に感謝の気持ちを忘れない事が大切だと思いました。河合統括副校長ありがとうございました。（インタビュー：N）

麻生ラグビースクールと日大ラグビー部（ハリケーンズ）

2月とは思えない暖かな週末、ヴェルディフィールド芝生広場にはミルキークラスの元気な声があちこちから聞こえてくる。足を運んでみると子供たちが元気に体を動かして楽しそうである。練習後も「今日はタグを3つも取った！」「大きくなるためにおやつを一杯食べなきゃ！」と保護者のみなさんと楽しそうに話をしているのが聞こえてくる。そんな賑やかな声が聞こえてくる中、1年生を担当している山本チーフコーチに日本大学（以下、日大）と麻生ラグビースクール（以下、麻生 RS）の関係についてお話を伺いました。

Q、麻生 RS と日大との関係を教えてください。（そもそも何故日大？）

麻生 RS は日大さんのグラウンドをお借りするまでは、王禅寺小学校のグラウンドで練習をしておりました。小学校のグラウンドと云えば、保護者の皆さんもご存じの通り小石（砂利）のグラウンドですので子供の擦り傷などの心配もありました。



そんな中、2007年の事です。日大さんは地域貢献として日本大学稲城総合グラウンド（ラグビー場）の無償貸し出しを検討しておりました。これは地域社会との共生とラグビー普及活動に基づく取り組みです。この話を日大ヘッドコーチの奥様と麻生RSコーチの奥様が知り合いであった事から、いち早く知ることが出来まして、当時の諸先輩方のご尽力もあり2007年度から日本大学稲城総合グラウンドを毎週末お借りする事となりました。

グラウンド確保に苦労しているラグビースクールもあるなか、麻生RSは人工芝のラグビー専用グラウンド、そして夏には水も使わせて頂ける、非常に恵まれた練習環境を無償で使わせて頂いております。

現在はコロナ禍もあり、日本大学稲城総合グラウンド（ラグビー場）では練習が出来ておりませんが、日大さんが行っている地域貢献の取り組みをコーチ陣だけではなくスクール生、保護者の皆様にも知って頂きたいと思います。

Q、日大さんのご厚意に対して麻生RSとして出来る事はありますか？

日大さんのグラウンドを無償でお借りしておりますので、麻生RSとしても感謝の気持ちを伝えていきたいと日大さんと交流を図っております。麻生RSとして行っている3つの取り組みを紹介したいと思います。

★日大ラグビーフェスタ

毎年春に日本大学稲城総合グラウンドで行われているイベントで、午前中は多摩ラグビースクール、西東京ラグビースクールをお招きして交流戦を行います。交流戦では日大ラグビー部も参加して頂き交流戦のレフリーを務めていただくなど子供たちと交流を深めております。また、以前は父母会の方が豚汁を振る舞ったりしていた時もあります。日大ラグビー部からはスクール生にスポーツドリンクの差し入れもありスクール生、日大ラグビー部の皆さんと一緒に豚汁を手にして親睦を深めていた時もありました。

午後は、日大ラグビー部と他大学のラグビー部の試合が行われます。スクール生、保護者にとって、目の前で大学生の迫力ある試合を観戦・応援出来る機会でもありますので、スクール生、保護者の皆様にも観戦して頂きたいと思っております。

★日大ラグビー部の公式戦（関東大学リーグ戦）の応援

秋には大学ラグビーの公式戦（関東大学リーグ戦）が行われます。麻生RSとしても日大ラグビー部（ハリケーンズ）へ感謝の気持ちを表す絶好の機会です。麻生RSの練習をお休みして、コーチ、スクール生、保護者で日大ラグビー部の応援に行きます。この応援は日大さんに感謝の気持ちを伝える機会として、菅平合宿、県大会と同様に麻生RS全員参加の公式行事の一つとなっています。2020年はコロナ禍の為、応援は出来ませんでしたが、日大ラグビー部のチームカラーであるピンク色の千羽鶴を送り、必勝祈願と感謝の気持ちを伝えました。

ちなみに日大ラグビー部には、麻生RS出身の選手や麻生RSのスクール生の兄弟が在籍して頑張っておりますので、皆さんで応援して頂きたいと思います。

★日大ラグビー部4年生の卒部イベント

冬になると、大学ラグビーもシーズンオフとなり、大学4年生はラグビー部を卒部して学生寮も1月末には退寮していきます。そこで毎年1月には日大ラグビー部の方が麻生RSの練習に参加してスクール生と一緒にラグビーを楽しむ日があります。そして練習後にはスクール生から日大ラグビー部を卒部する4年生一人ひとりに記念品を手渡して、感謝の気持ちを伝えております。

最後に、山本チーフコーチからは、3つのイベント以外にも麻生RS6年生が対象の卒業記念および中学生になってもラグビーを続けることを目的とした大会であるファイナルカップに日大ラグビー部が協賛して頂き、ファイナルカップのプログラムに「日本大学ハリケーンズは麻生ラグビースクールを応援しています」と広告掲載して頂いているお話も伺う事が出来ました。

現在はコロナ禍で日本大学稲城総合グラウンド（ラグビー場）を使う事が出来ていませんが、素晴らしい練習環境を提供して頂いている日大さんには、今在籍しているスクール生だけではなく、将来の麻生RSの為に3つのイベントはきたいですね。

（インタビュー：Y）



☆新米パパコーチ（現5年生父兄）座談会 2021 後半

（3年生担当：Iコーチ・4年生担当：Tコーチ・6年生担当：Sコーチ）

5. コーチ業で自分の子を見られないことについて？

S：息子はもともと甘え気質で気分屋な傾向が強かったので、敢えて少し距離をとることができて良かった気がしています。私の子離れ（？）きっかけになっただけでなく、息子としても、家でミスや他のチームメイトと比べた小言を言われることが無くなったので、親子ともども良かったのかも（笑）。

T：もともと、第一子がサッカーをやっていた時に、厳正的に子供を指導し、子供のサッカーをやりたいという芽を摘んでしまった経験があるので、第二子以降は、過干渉にならないことをモットーとしています。なので、子供を見れなくても大丈夫ですね。

I：上の子（5年生）は直接見ることはできていませんが、試合の様子は親御さんが撮影・共有してくださるビデオで様子を見ることが出来ますし、送迎の関係で付き添わなければならない場合は付き添いを優先させてもらっています。

上の子の性格で親父に見られていることが嫌なのもあり（笑）、いい距離感でできています。また試験的ではありますが、3年生以降も親コーチができることもあり、下の子（3年生）は今年度・来年度も見させてもらいます。

6. 家庭との両立は大変ですか？

S：全く問題ないですね。子供の送迎についても、極まれに同時刻に息子の学年と担当コーチ学年の練習場所が別れる場合もありますが、その際も息子を優先したり他の親御さんに送迎をお願いしたりと融通をつけてやり繰りできます。珍しく週末仕事の場合は、流石に仕事を優先しています（笑）。

T：実は、ここが一番のネックで、ワンオペ育児・家事状態なので、両立できていません（^_ ^A。ただ、担当学年にコーチの方は他にも居らっしゃるので、無理な時は欠席する感じですね。

I：家庭の行事も優先させてもらっていますし、私の場合土日が必ずしも休みではないので、行ける時に行くというスタイルでやらせてもらっています。

7. 今後のコーチ目標などは？

S：もっと試合でいきる実戦での動き方などを勉強してラグビー知識を増やしていきたいですね。また、運動不足を実感しているので、今年は子供たちと一緒に動けるように体力維持にも努めます。

T：特に決めていませんが、SコーチやHコーチが辞めるまでは続けますね。話が全く変わりますが、うちの3人目と歳が近い、Hコーチの3人目がラグビーを始めることを切に願っています（笑）。

I：子どもが卒業しても可能な限り関わっていければと思いますし、関わってほしいと思える諸先輩方が大勢います。

8. ご父母に一言メッセージ！

S：未経験者でも大丈夫、ぜひ一緒にラグビーをやしましょう。年齢を言い訳にせず、一歩踏み出すと楽しいですよ。

T：人それぞれなので、何とも言えませんが…ラグビーという素晴らしいスポーツに出逢えたことに、恩返しする意味でも、何らかの形でラグビー界に貢献することが大切だと思います。

I：コーチという言葉だと敷居を高く感じるかもしれませんが、練習のお手伝い（今は消毒など多くのお手伝いをお願いします、感謝しております。）、ボールを出す・バッグを持つだけなどの軽い感覚で始めてみませんか？自分の子どもが見られる間でも構いません。ぜひお待ちしております！！

パパコーチの皆さんのお話を聞いていかがでしたか？スクールではコーチ・サポーターを365日24時間募集中だそうですので、興味のある方は是非コーチに声をかけてみて下さい。目指せ！赤パンツ・黄色パンツ！

【編集後記】想定以上にインタビュアーの皆さんが原稿を沢山書いて下さった為、2号では原稿が載せきれませんでした。調子に乗って3号も出します（笑）ご期待下さい！（編集担当：M・N、イラスト：S）

